■科目基本情報

科目名	プログラミング™	科目コード	1690		
授業時間/週	5 時間/週	年次	2年	学期	後期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習		
担当教員	阿萬田 将久,山口 あかね,式 克洋,小平 俊夫				
教員の実務経験	有:実務経験のある教員による授業科目	実務経験職種	企業社内SE		
企業等連携授業	該当しない	職業実践専門課程 の企業等連携科目			
連携企業等					

企業等連携授業	該当しない 職業 美践専門課程 の企業等連携科目				
連携企業等					
■科目詳細情報					
授業概要	前期のプログラミングⅢで学習した内容を更に発展させて、より応用的なプログラムを作成できる技術を学ぶ。Java言語を通じてオブジェクト指向型プログラミングの基礎を学習し、他のオブジェクト指向型プログラミング言語にも順応できる知識と技術を養う。				
到達目標	オブジェクト指向を意識した開発が出来ることを目標とし、C#を利用したGUIプログラムを活用して開発ができるようになる。グループ制作演習にオブジェクト指向型プログラミング言語を使い、効率的・計画的に開発ができるようになることを目標とする。				
授業方法	基本文法を講義で解説し、例題解説と演習を実施後に課題作成を行う。 例題や課題の解説にはサンプルコードなどを使い、正常に実行できるまで演習を行う。				
実務家教員による実践的教育の内容	実務におけるシステム開発経験を活かし、Java言語が利用されている事例などを紹介しながら、経験あるエンジニアでも間違えやすい箇所、注意すべきポイントなどを伝えながら、より良い開発が行えるように演習を繰り返し実施する。				
成績評価方法	#記試験				
授業外における学修	特になし				
教科書·教材	プログラミング教科書(後期) IV 2025 神戸電子専門学校 新・明解Java入門 第2版 SBクリエイティブ株式会社				
参考文献·資料	特になし				
履修上の留意点	特になし				
授業計画	第 1 週 Java言語の開発準備と確認 Javaのversion・動作の確認およびEclipseの動作確認と基本設定 第 2 週 Javaの基本プログラム作成(1)入出力 Java言語の特徴を学び、コンソールを使ったデータ入出力方法を学ぶ 第 3 週 Javaの基本プログラム作成(2)演算子 演算子について学び、データの加工を行う 操を件判断の手法について学ぶ 条件判断の手法について学ぶ 場 6 週 Javaの基本プログラム作成(4)繰り返し 繰返処理の手法について学ぶ Javaの基本プログラム作成(4)繰り返し 線返処理の手法について学ぶ 第 6 週 Javaのオブジェクト指向型(1)グラス オブジェクト指向型(2) で 3 Javaのオブジェクト指向型(2) で 3 Javaのオブジェクト指向型(3) 抽象クラス 間 Javaのオブジェクト指向型(3) 抽象クラス 間 Javaのオブジェクト指向型(3) 抽象クラス 間 Javaのオブジェクト指向型(3) 抽象クラスとその必要性について学ぶ 第 11 週 Javaのオブジェクト指向型(3) 所象クラス 第 11 週 Javaのオブジェクト指向型(5)パッケージ バッケージの使い方と必要性について学ぶ Javaのオブジェクト指向型(5)パッケージ パッケージの使い方と必要性について学ぶ 第 11 週 Javaのオブジェクト指向型(5)パッケージ パッケージの使い方と必要性について学ぶ ガルーブ課題制作(1) 他の科目である制作演習 I の共通課題である制作物の進捗状況を教員が確認する グルーブ課題制作(2) 他の科目である制作演習 I の共通課題として制作を進め、発表資料作成を行う グルーブ課題制作(2) 他の科目である制作演習 I の共通課題として制作を進め、発表資料作成を行う 単位の科目である制作演習 I の共通課題として制作を進め、発表資料作成を行う 第 16 週 他の科目である制作演習 I の共通課題である制作物の成果物を教員が確認する アンス・ス・ス・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・				
	第 17 週 学年発表会(全グループ)、デジタルワークス出展(学年代表発表会)				